

Naive Labyrinth

純真な迷宮

下川敬明詩集

純真な迷宮

下川敬明詩集

Jaive Labyrinth

詩集 ナグテープ めいまろ
純真な迷宮

発行 二〇一四年六月十日

著者 下川敬明

装幀 森本良成

発行者 高木祐子

発行所 土曜美術社出版販売

〒162-0813 東京都新宿区東五軒町三—一〇

電話 〇三—五二二九—〇七三〇

FAX 〇三—五二二九—〇七三二

振替 〇〇一六〇—九—七五六九〇九

印刷・製本 モリモト印刷

ISBN978-4-8120-2134-7 C0092

詩集 純真な迷宮 * 目次

I

短い手紙 8

ボタン 10

ある問答 12

純真な迷宮 16

晚餐までひと走り 20

夢のなかの雨 24

鏡のうえの水滴は 28

きみのやわらかい風 32

Kissの瞬間 36

II

口語自由詩 42

素描 44

ある失踪 48

聖夜の顛末 52

バケツ 56

Ⅲ

私の才能 62

碎けた鏡 66

煙の女 68

ステンレスの森の物語 72

ナイフ 78

ベッド 84

先駆者の孤独^{バイオニア} 90

隕石への頌歌^{オード} 96

そのとき あなたは 100

素敵な青い惑星^{ほし} 106

ひそやかな願い——あとがきに代えて

詩集 純真な迷宮 * 目次

I

短い手紙 8

ボタン 10

ある問答 12

純真な迷宮^{ナイーフ} 16

晚餐^{ディナー}まで ひと走り 20

夢のなかの雨 24

鏡のうえの水滴^{しずく}は 28

きみのやわらかい風 32

Kissの瞬間 36

II

口語自由詩 42

素描^{デッサン} 44

ある失踪 48

聖夜の顛末 52

バケツ 56

Ⅲ

私の才能 62

碎けた鏡 66

煙の女 68

ステンレスの森の物語 72

ナイフ 78

ベッド 84

先駆者の孤独^{バイオニア} 90

隕石への頌歌^{オード} 96

そのとき あなたは 100

素敵な青い惑星^{ほし} 106

ひそやかな願い——あとがきに代えて

詩集
純真な迷宮

I

短い手紙

ちぎったよ 青空と一緒に

ちいさく 切り裂いて

きみの文字が きみのものでなくなり

憂鬱なしみとなって

風に吹き散らされていくまで

何もかも 一切合切

ちりぢり ばらばら びりびりに

千切ってしまったよ

大切にしていた

きみの

指紋や匂いが残っていた

たった一枚の紙片かみきれ

青空と一緒に

だから

この返信はくは

砕け散った幾千もの闇のなかを

いまも漂ただよっていて

どこにも辿り着くことができない

ボタン

眼科医が瞼を掴んで裏返すように
指先がそつときみをつかんで
暗がりのなかから引っぱり出す

狭い穴をくぐり抜け

きみがようやく姿を現すと

指先は去っていく 鳥たちのように

誰がきみをつかむのか 何のために？

きみは知らない　ただ気紛れのように指先が
舞い降りては　また　舞い上がる　それだけ

きみは自分が繋がれていると思っている

大地に　視えない頑丈な糸で

罪びとのように　自由を奪われたまま

だが　指先は知っている　きみこそが

二つの世界を結び合わせていることを　そして

夕べには　ふるえる別の指先が

そっときみに触れることを